



# 岡山県原水協通信

2017年 1月 10日 No391  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町 4-25  
TEL086-244-4526(F)805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

## 核兵器廃絶の新しい歴史の幕開けを



### 新春の6・9行動 被爆2・3世の会と共同で

1月9日、2017年最初の6・9行動を行いました。成人の日の岡山駅西口さんすて前の行動には、県労会議、高教組、新婦人、人権連、PPO（Peace Piece Okayama）県生健会、岡山ひだまりの里病院、日本共産党とこの日の共同行動を行った「岡山被爆2世・3世の会」から22人が参加しました。

(写真上・行動終了後の記念撮影 左・タペストリー持参の新婦人のみなさん)



## リレートークで、平和の想いと核兵器廃絶を訴え

3月と6月には国連で核兵器禁止条約の交渉が始まります。核兵器廃絶の新しい歴史の幕開けを確かなものにするためにも被爆国日本の市民社会の運動が決定的に重要です。とりわけ「ヒバクシャ国際署名」で核保有国と日本政府を包囲しなければなりません。この日の行動では県原水協中尾代表理事をはじめ、竹永光恵（被爆2・3世の会世話人 岡山市議）、菅原美佐子（新婦人岡山支部長）、垣内京美（共産党地区委員長・衆議院候補）、森脇久紀（共産党県議）、中島正智（PPO事務局長）、伊原潔（県労事務局長）がマイクを持ち、世界が大きく変わろうとしていること、これを作り出した被爆国の運動と被爆者の訴え、それを妨害している核保有国と唯一の被爆国日本政府の態度への批判などなど平和の想いと核兵器廃絶と署名を訴えました。若い人の関心が強く、およそ1時間の行動で65筆の署名が寄せられました。

(写真右・この日参加した被爆2・3世の会の皆さんです。2枚とも)

